

各位

太陽光発電の売電価格下落と停電対策で期待高まる 『電力自給自足型』注文住宅 浜松市中区早出町にて新モデルハウスを一般公開

遠州鉄道株式会社（本社：静岡県浜松市中区旭町、代表取締役：斉藤薫）は、太陽光発電システムと大容量蓄電池を標準搭載した『電力自給自足型住宅』の商品化を進めてきましたが、2021年7月10日（土）に新モデルハウスを浜松市中区早出町にオープンします。

住宅用太陽光発電の売電価格の下落やコロナ禍での在宅勤務に伴う光熱費負担の増加、台風等の停電を伴う災害時への備えなど、『電力自給自足型住宅』への期待が高まっています。このモデルハウスでは、自家発電・蓄電・自家消費のスタイルを提案するとともに、「with コロナ時代のモデルハウス」として1階と2階に2つの在宅ワークスペースを設けています。

下記が詳細となります。

記

1. 一般公開概要

- 所在 浜松市中区早出町「ブライトヒルズ中区早出町分譲地」内
- 日時 2021年7月10日（土）・11（日） 10：00～16：00（※事前予約制にて一般公開）

2. モデルハウス特徴

- (1) 太陽光発電システムと大容量蓄電池を搭載し、日中の電気自家消費だけでなく、余った電気を貯めて夜間や停電時に使用することができる。
- (2) 蓄電池はスマートソーラー社製の全負荷型 11.5kWh。満充電で約 34 時間、停電中もテレビや照明、冷蔵庫等の家電を使用できる（合計 280w の場合。スマートソーラー社資料より）。
- (3) 共働き夫婦を想定し、1階と2階にそれぞれ在宅ワークスペースを設けている。



夜間停電時イメージ



リビング（完成予想図）



外観（完成予想図）

以上

【本件に関するお問い合わせ先】

遠州鉄道株式会社 住宅事業部 住宅企画課

現地案内図



詳細区画図

